

バイオマスタウン構想分析DB

[【リンク】南アルプス市](#)

公表回	公表年月日	構想見直し		都道府県名	市町村名	人口	面積
		公表回	公表年月日			(人)	(km ²)
47	2011.4.28			山梨県	南アルプス市	74,346	264.07
構想の要約		南アルプス市は、地球温暖化対策への取組を推進しており、その一環として、果樹農家から発生する剪定枝等の木質資源を熱エネルギーとして活用するとともに、地域の循環型社会を構築し、市の基幹産業である農業の活性化と温室効果ガス排出抑制を図る。					
構想に盛り込まれた事業		①木質バイオマス固形燃料化事業 ②廃食用油BDF化事業					
バイオマス利活用目標		添付別紙参照					
バイオマスタウン構想概要図		添付別紙参照					

利用するバイオマス				
廃棄物系バイオマス		未利用バイオマス		資源作物
家畜排せつ物	○	稲わら・もみがらなど	○	資源作物
農業系廃棄物(廃菌床など)		野菜等非食部		
食品廃棄物	○	間伐材・林地残材	○	
廃食用油	○	果樹剪定枝	○	
水産加工残さ		竹材		
製材工場等残材	○	その他()		
建設発生木材	○			
街路樹・公園・家庭剪定枝、刈草	○			
古紙・廃棄紙				
下水汚泥など	○			
その他()				

利用するバイオマス変換技術			
マテリアル利用のための変換技術		エネルギー利用のための変換技術	
堆肥化(土壌改良材・肥料を含む)	○	バイオガス化(メタン発酵)	
飼料化	○	直接燃焼	
バイオマスプラスチック製造		ガス化	
その他(敷料、セメント原料)	○	炭化	
		固形燃料化(チップ・ペレット・RDFなど)	○
		バイオディーゼル燃料化	○
		バイオエタノール化	
		その他()	

バイオマスタウン実現に向けた取組の進捗状況	
記入年月日	記事
2011.05.09	2011.04.28バイオマスタウン構想公表。

実現した事業	添付別紙参照
--------	--------

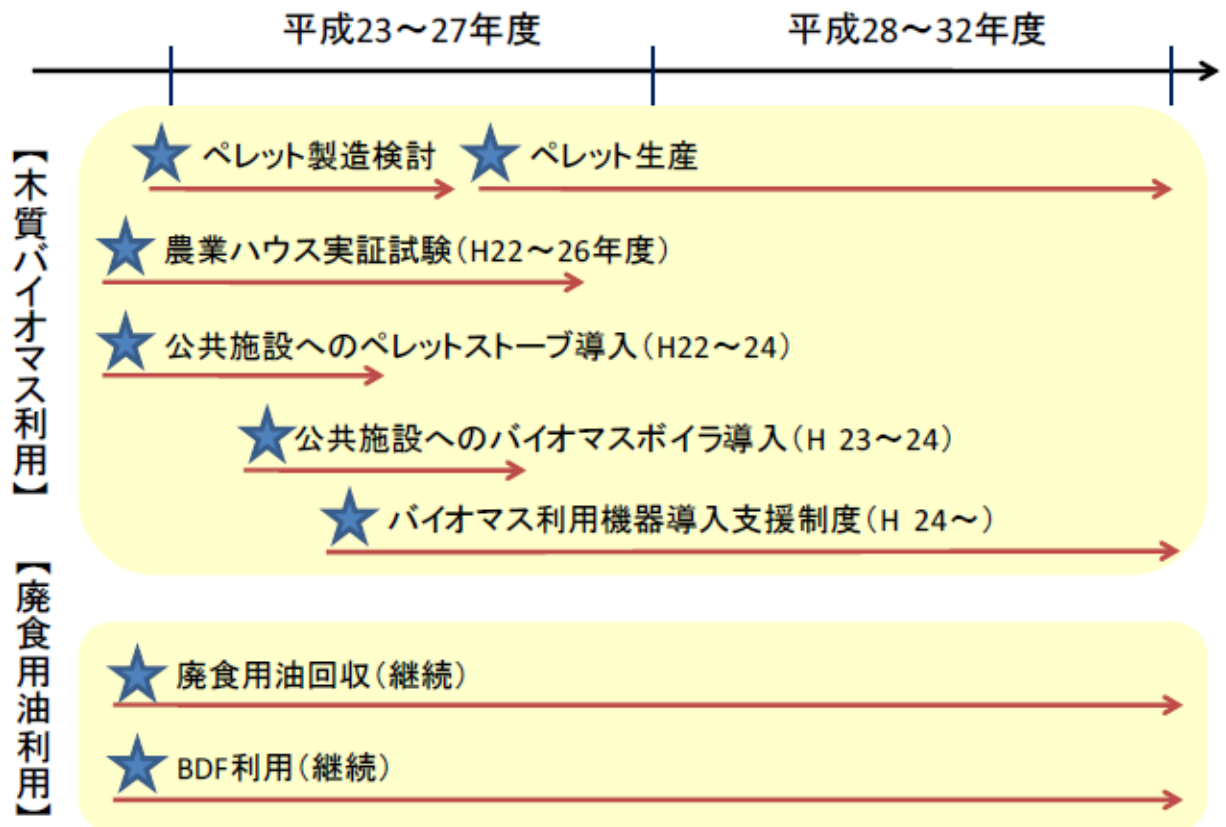
バイオマス利活用目標
(バイオマスタウン構想書からコピー)

バイオマス	賦存量		変換・処理方法	目標仕向量		利用・販売	利用率 (%)
	湿潤量 (t/年)	炭素量 (t/年-C)		湿潤量 (t/年)	炭素量 (t/年-C)		
(未利用バイオマス)	9,733	3,038	—	3,949	1,247	—	41%
果樹剪定枝	4,278	1,551	チップ、薪	1,526	553	堆肥 燃料利用	36%
林地残材	2,763	716	放置	0	0	—	0%
稲わら	2,499	716	敷料、飼料 堆肥化	2,249	644	敷料、飼料 堆肥	90%
もみがら	193	55	堆肥化	173	50	堆肥	90%
(廃棄物系バイオマス)	43,419	4,807		32,203	4,076		88%
廃食用油	1,089	777	—	1,052	751	—	97%
家庭系	69	49	BDF化	69	49	バス等の燃料	100%
事業系	1,019	728	精製	988	702	ペットフード 調理用油 等	96%
木材加工残材	1,249	388	堆肥化、チップ 化	1,141	354	農業利用、 製紙用	91%
街路樹剪定枝	15	3	チップ化	15	3	燃料	100%
公園剪定枝	22	5	チップ化	22	5	燃料	100%
建設発生木材	2,151	947	チップ化	2,043	900	燃料、堆肥 原料、緑化 資材等	95%
家畜排せつ物	16,188	966	—	16,188	966	—	100%
肉用牛ふん尿	2,897	143	堆肥化	2,897	143	堆肥	100%
乳用牛ふん尿	129	8	堆肥化	129	8	堆肥	100%
豚ふん尿	4,253	254	堆肥化	4,253	254	堆肥	100%
鶏ふん尿	9,408	561	堆肥化	9,408	561	堆肥	100%
食品廃棄物(生ごみ)	736	33	—	253	11	—	33%
一般廃棄物	516	23	堆肥化	63	2.8	堆肥	12%
産業廃棄物	221	9.8	堆肥化、飼料化	190	8.4	堆肥、飼料	86%
し尿汚泥	10,480	402	—	0	0	—	0%
下水汚泥	11,489	1,085	堆肥化、セメント 原料化	11,489	1,085	堆肥、セメン ト	100%

※ 数値は四捨五入しているため合計が合わないことがある

バイオマスタウン構想概要図

(バイオマスタウン構想書からコピー)



図表 12 取組効果の検証方法

項目		検証方法	現在	目標
木質バイオマスに関する効果検証	(A) 果樹剪定枝等の利用率向上	ペレット製造工場でのペレット原料使用量	0t/年	1,125t/年 (含水率 30%WR 想定)
	(B) CO ₂ 排出削減への寄与	ペレットボイラ導入数	1 台 (農業用)	3 台(農業用) 3 台(公共施設)
		ペレットストーブ導入数	5 台	7 台(公共施設) 5 台(家庭・事業所)
廃食用油に関する効果検証	(C) 廃食用油回収量の向上	廃食用油回収量測定	74/L/年 (平均)	約 75,000L/年 (全世帯参加)

実現した事業(その1)

事業の名称	
事業者名	
事業所名	
住所(施設の所在地)	
利用するバイオマス	
利用する変換技術	

事業の概要	添付別紙(パンフレット等)参照
	(事業形態、事業構成メンバー、出資比率、事業開始時期、施設の概要、プラントメーカー、建設業者、イニシャルコスト、ランニングコスト、原料単価、製品単価、経営状況、事業運営の課題、成功・失敗要因など記入)